

平成25年死亡災害発生状況

和歌山労働局

死亡累計	署	災害発生月	事業の種類	事故の型	起因物	年齢層	職種	経験区分	災害発生状況
1	和歌山	1月	建設業	墜落、転落	足場	50歳代	解体工	5年以上 10年未満	建物解体工事現場で、全高11.2メートルの防音囲い(単管を格子状に組み立てたもの)に上り、ロープを用いて防音シートを引っ張り上げる作業を行っていた被災者が、ロープを取り付けた防音シート端部の取っ手(ロープをくくりつけるための布製の輪)が切れたためにバランスを崩し、高さ9.6メートルから墜落したものの。
2	和歌山	3月	製造業	飛来、落下	金属材料	30歳代	作業員	20年以上 25年未満	2段に積み上げられたH鋼(高さ80センチメートル×幅30センチメートル×長さ8.9メートル)の傍らで、被災者が1人でグラインダで研磨作業を行っていたところ、H鋼が崩れ下敷きになったもの。
3	新宮	3月	接客娯楽業	墜落、転落	階段	70歳代	作業員	1年未満	客室清掃作業中の被災者が、階下の玄関口へスリッパを揃えようと階段を降りていたところ転落したものの。
4	田辺	3月	建設業	墜落、転落	掘削用機械	50歳代	運転者	30年以上 35年未満	被災者がドラグ・ショベルにて鋼製の廃材入れ(重量400キログラム)を移動させていたところ、ドラグ・ショベルが横転し、2.5メートル下の河川に転落した際に運転者が投げ出され、バケットと廃材入れとの間に腹部を挟まれたもの。
5	御坊	7月	その他の事業	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	30歳代	事務員	10年以上 15年未満	被災者が集金等業務のため客先に向かう途中、被災者の運転するバイクが反対車線にはみ出し、児童送迎用のワゴン車と正面衝突したものの。
6	和歌山	12月	建設業	激突	不整地運搬車	50歳代	作業員	10年以上 15年未満	用水路の補修工事中、被災者が不整地運搬車を運転して後進していたところ、後方の橋の桁下と不整地運搬車の運転席の手すりとの間に上半身を挟まれたもの。
7	御坊	12月	商業	おぼれ	水	60歳代	配達員	20年以上 25年未満	朝刊配達業務中、トイレのため河川沿い道路上にバイクを停止させ降りたところ、誤って河川に転落し、約1キロメートル下流に流されている被災者が発見されたものの。